

シンガポールの昔と今

松澤慎也

シンガポールの概要

1. 名前：「ライオンの町」
2. 位置：北緯1度＝赤道直下、東経103度、日本との時差は本来2時間ながら1時間
3. 気候：年間を通して最低23-24度、最高30-31度、スコールが多く蒸し暑い  
日本の真夏よりは過ごしやすい。
4. 国土：埋め立てで少しずつ増えていて現在720Km<sup>2</sup> 東京23区より大
5. 人口・人種：総人口560万人（住民400万人、外国人居住者160万人）  
中国系74%、マレー系13%、インド系9%、その他3% 2018年
6. 教育：小学校卒業時の試験でその後の進路が決まる。  
シンガポール国立大学（NUS）は世界大学ランク25位、東大36位
7. 経済：一人当たりGDP2018年シンガポール8位、米国9位、日本26位  
世界競争力ランキング1位米国、2位シンガポール、5位日本
8. 歴史  
1819年英国のラッフルズ卿が上陸。その後英国の植民地に  
1942年2月日本の占領、昭南島と命名  
1945年8月日本の無条件降伏で再度英国植民地?自治領?マレーシアとして独立?  
1965年8月マレーシアから独立
9. 発展の理由  
Ⅰ 政治的安定：強いリーダーシップと優秀な官僚による適切な施策  
Ⅱ 外資企業の誘致：EDBのかじ取り  
Ⅲ 空港・港湾設備の拡充  
Ⅳ 社会基盤の整備 (1)住宅政策、(2)社会保険制度、(3)交通インフラの整備、(4)ガーデンシティ  
(5)水資源対策、(6)自動車対策、(7)食の衛生管理<シンガポールフード>  
Ⅴ 観光施策 (1)動植物園、(2)リゾート、(3)カジノ、(4)イベント招致
10. シンガポールの未来

日本との関係

在留邦人2009年23千人（長期滞在21,868人永住1429人）2017年36千人（33,834人、2589人）

シンガポール日本商工会議所2008年725社 2019年815社

日本人学校2009年1,696人（小学校1,288人中学校408人）2019年2,222人（1,769人、453人）

日本シンガポール協会

目的：日本シンガポール友好の促進支援

事業：季刊誌の発行、講演会・セミナーの開催、大使館でのパーティ開催等

正会員：年額12000円、賛助会員（シルバー：75歳以上、6000円、総会議決権なし）

以上